

平成 23 年 6 月 28 日

各団体会長・責任者 殿

調布市剣道連盟  
会長 長田克巳

## 調布剣連 1 級及び 2 ～ 5 級審査会のご案内

標記のことにつきまして、平成 23 年度前期審査会を下記のとおり実施いたします。団体所属の皆さまへご周知願います。別紙審査会要項を確認の上、受審希望者を取りまとめてお申し込みください。

### 記

1. 実施日時 平成 23 年 8 月 21 日（日） 午前 9：00 開始
2. 実施場所 西調布体育館
3. 申込受付 平成 23 年 7 月 31 日（日） 12：45～13：30  
西調布体育館ミーティングルーム
4. その他
  - 1) 受審資格、審査料等については別紙をご参照ください。
  - 2) 当日受付時に追加申し込みをする方がおり、今まではこれに対応してきましたが、生年月日順での審査がルールのため、当日受審順序を変更するなど、大変混乱をきたしていました。当日の申し込みは不可とします。
  - 3) 会場の西調布体育館は 8:30 以降でなければ入館できません。スタッフ集合が 8:30 であり、会場設営が終了するまでは受審者への対応ができませんので、8:30 より前に会場へ到着しないよう受審者へ必ずお伝えください。  
  
スポーツ振興課から早朝出勤要請には対応できないと言われております。管理人が 8:30 に出勤しますので 8:30 以前に到着しないよう各団体での周知徹底をお願いします。

以 上

## 1 級審査会要項

- (1) 受審資格 小学6年生以上
- (2) 審査料 4月に剣連年会費を納入しているか否かによって下記のようになります。

	審査料	剣連年会費	合計
剣連年会費を納入している方	1,500	—	1,500円
未納の方 (小学生)	1,500	2,000	3,500円
未納の方 (中学生以上)	1,500	4,000	5,500円

※審査料には事務手数料が含まれています

※5月2日付けで各団体に今年度剣連登録状況(一覧表)をお送りしています。  
受審者の会費納入の有無についてはお手元の一覧表にてご確認ください。

- (3) 登録料 570円  
(合格者のみ当日徴収します。つり銭のないようご準備ください)
- (4) 審査内容 ◎切り返し：正面→左右面前進4本・後退5本(2回)→正面(残心)  
その後、立ち合いの合図により、試合の要領で稽古を行う。  
◎審査は5人1組とし、受験番号順に組を作り、行う。  
◎実技審査合格者は、木刀による剣道基本技稽古法9本の審査を行う。
- (5) 審査員 審査員は、五段以上5名をもって構成する。  
(審査員は剣連会長より委嘱する)
- (6) その他 申し込みについては、所定の申込用紙に必要事項を記入し、年会費(今年度未納者のみ)、審査料を添えて、各団体でとりまとめて代表者が指定の期日に申し込んでいただきますようご協力をお願い申し上げます。

### 【1級審査に臨む皆さんへ ～各団体で取り組んでいただきたいこと～】

木刀基本技稽古法の審査では、基本技1～9本目までを行い、当日その場で元立ちと掛かり手のどちらを行うかが伝えられます。両方ともできるように審査会までに十分な準備をお願いいたします。指導に不安がある、受審者が多くて指導が行き届かないなど、心配なことがあれば相談に応じますのでご一報ください。(剣道連盟事務局 箕輪 090-5753-5303)

初～三段の審査が大変厳しくなっており、受審させてもよいレベルかを各団体の指導者がしっかりと見極めていく必要性を感じます。その前段階となる1級審査もこれに準じた取り扱いで実施することになります。しっかりしたご指導のもと、1級を受審させていただけるようお願いいたします。

## 2～5級審査会要項

(1) 審査料 4月に剣連年会費を納入しているか否かによって下記のようになります。

	審査料	剣連年会費	合計
剣連年会費を納入している方	1,500	—	1,500円
未納の方 (小学生)	1,500	2,000	3,500円
未納の方 (中学生以上)	1,500	4,000	5,500円

※審査料には事務手数料が含まれています

※5月2日付けで各団体に今年度剣連登録状況(一覧表)をお送りしています。

受審者の会費納入の有無についてはお手元の一覧表にてご確認ください。

(2) 審査内容

2級 ◎切り返し：正面→左右面前進4本・後退5本(2回)→正面(残心)  
その後、立ち会いの合図により、試合の要領で稽古を行う。  
◎審査は5人1組とし、受験番号順に組を作り、行う。  
◎実技審査合格者は、木刀による剣道基本技稽古法1～6本の審査を行う。

3級 ◎切り返し：正面→左右面前進4本・後退5本(2回)→正面(残心)  
その後、立ち会いの合図により、試合の要領で稽古を行う。  
◎審査は5人1組とし、受験番号順に組を作り、行う。  
◎実技審査合格者は、木刀による剣道基本技稽古法1～4本の審査を行う。

4・5級 ◎切り返し：正面→左右面前進4本・後退5本(2回)→正面(残心)  
その後、立ち会いの合図により、試合の要領で稽古を行う。  
◎審査は5人1組とし、受験番号順に組を作り、行う。

(3) 審査員 当連盟五段以上、3名の審査員をもって構成する。(審査員は会長より委嘱)

(4) その他

- ・現級は、各団体で認定されたものを現級とする。
- ・他府県からの転入者については、各団体で現級を確認のうえ申し込むこと
- ・現級及び受審希望級を明記のこと。

申し込みについては、所定の申込用紙に必要事項を記入し、年会費(今年度未納者のみ)、審査料を添えて、各団体でとりまとめて代表者が指定の期日に申し込んでいただきますようご協力をお願い申し上げます。

### 【審査に臨む皆さんへ ～各団体で取り組んでいただきたいこと～】

2～3級には木刀基本技稽古法の審査があり、当日その場で元立ちと掛かり手のどちらを行うかが伝えられます。両方もできるように審査会までに十分な準備をお願いいたします。

また、4級受審者でも実科審査の内容がよければ3級へ飛び級する場合があります。この場合、木刀基本技稽古法1～4本の審査を受けることとなりますので、準備のほどよろしくお願ひします。